

2017年度第2四半期 決算説明会資料

財務責任者
見浪 直博

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、財務諸表の数値と異なる場合があります。
※各用語の定義については、スライド3に明記しております。

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

<用語の定義>

調整後営業利益：	調整後営業利益 = 営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目 (収益及び費用)* *調整項目 (収益及び費用) = のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等
四半期利益／当期利益：	親会社の所有者に帰属する四半期利益／当期利益
総販売数量： (海外たばこ事業)	水たばこ/Emerging Products/製造受託を除き、Fine Cut/Cigar/Pipe/Snus込み
自社たばこ製品売上収益： (海外たばこ事業)	物流事業、製造受託等を除き、水たばこ、Emerging Productsの売上込み
紙巻総需要 (国内たばこ事業)	日本市場全体における紙巻たばこの販売本数 (Emerging Products等は除く)
紙巻販売数量： (国内たばこ事業)	国内免税販売/中国事業/Emerging Productsを含まない
自社たばこ製品売上収益： (国内たばこ事業)	輸入たばこ配送手数料収益等を除き、国内免税販売/中国事業/Ploom TECHのデバイス・カプセルを含むEmerging Productsの売上込み

(このスライドは空白です)

全社実績 2017年1-6月

全社実績

海外たばこ事業及び医薬事業が利益成長を牽引し、
為替一定ベースで増益

(億円)

	2016年 1-6月	2017年 1-6月	対前年同期 増減率
為替一定ベース			
調整後営業利益	3,183	3,297	+3.6%
財務報告ベース			
売上収益	10,769	10,453	-2.9%
調整後営業利益	3,183	3,147	-1.2%
営業利益	3,450	3,133	-9.2%
四半期利益	2,471	2,256	-8.7%

事業別実績 2017年1-6月

海外たばこ事業実績

コスト低減効果により高い利益成長

(億本,百万US\$)

	2016年1-6月	2017年1-6月	増減率
総販売数量	1,997	1,932	-3.3%
GFB販売数量	1,407	1,408	+0.0%
為替一定ベース			
自社たばこ製品売上収益	5,239	5,224	-0.3%
調整後営業利益	1,729	1,886	+9.1%
財務報告ベース			
自社たばこ製品売上収益	5,239	5,141	-1.9%
調整後営業利益	1,729	1,738	+0.5%
円ベース (億円)			
自社たばこ製品売上収益	5,841	5,772	-1.2%
調整後営業利益	1,931	1,951	+1.0%

クラスター別実績

	2017年1-3月 増減率	2017年4-6月 増減率	2017年1-6月 増減率
South & West Europe			
総販売数量	-6.4%	0.9%	-2.7%
GFB販売数量	-5.9%	1.3%	-2.2%
自社たばこ製品売上収益（為替一定ベース）	-5.9%	0.7%	-2.5%
North & Central Europe			
総販売数量	-5.0%	-5.0%	-5.0%
GFB販売数量	-4.0%	-3.8%	-3.9%
自社たばこ製品売上収益（為替一定ベース）	-8.9%	-11.4%	-10.2%

4-6月期 キーノート

S&WE ・シェアは引き続き堅調に推移

N&CE ・総需要減少の継続

- ・UK：規制導入影響は下期に本格化、注視が必要

クラスター別実績

	2017年1-3月 増減率	2017年4-6月 増減率	2017年1-6月 増減率
CIS+			
総販売数量	-6.7%	-10.8%	-9.0%
GFB販売数量	-6.2%	-6.7%	-6.5%
自社たばこ製品売上収益（為替一定ベース）	-6.2%	-11.7%	-9.3%
Rest-of-the-World			
総販売数量	3.4%	2.9%	3.1%
GFB販売数量	12.1%	11.9%	12.0%
自社たばこ製品売上収益（為替一定ベース）	12.9%	13.3%	13.1%

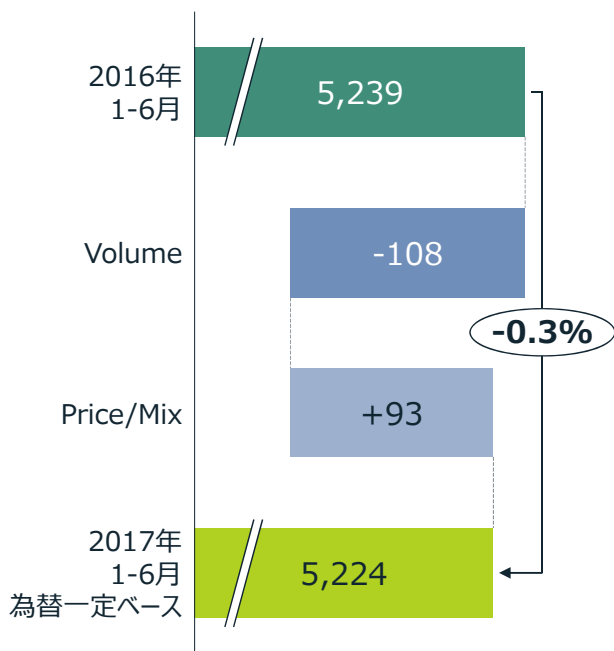
4-6月期 キーノート

CIS+ ・総需要減少、中・低価格帯での競争が継続
・ロシア：SOMは回復基調

R-o-W ・GFBモメンタム好調継続
・力強いPrice/Mix効果

事業投資を着実に実施しつつ、製造コスト最適化により増益

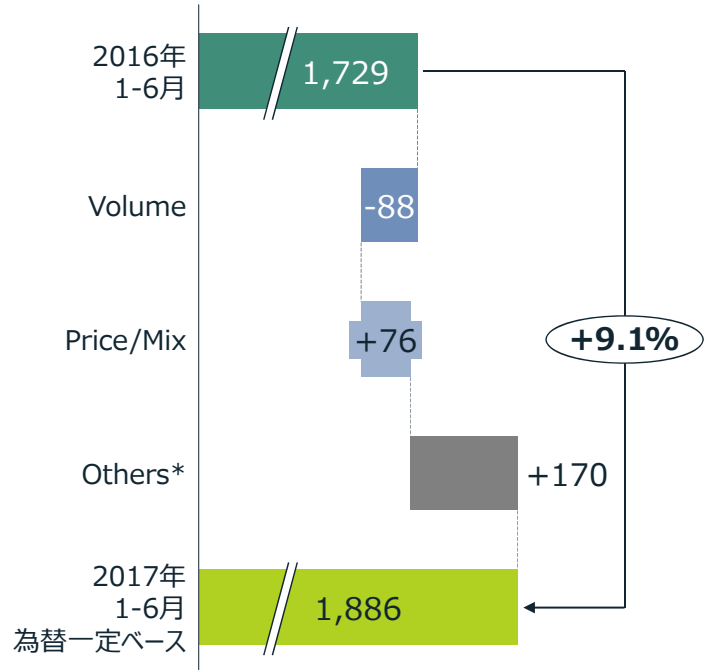
自社たばこ製品売上収益



© Copyright JT 2017

調整後営業利益

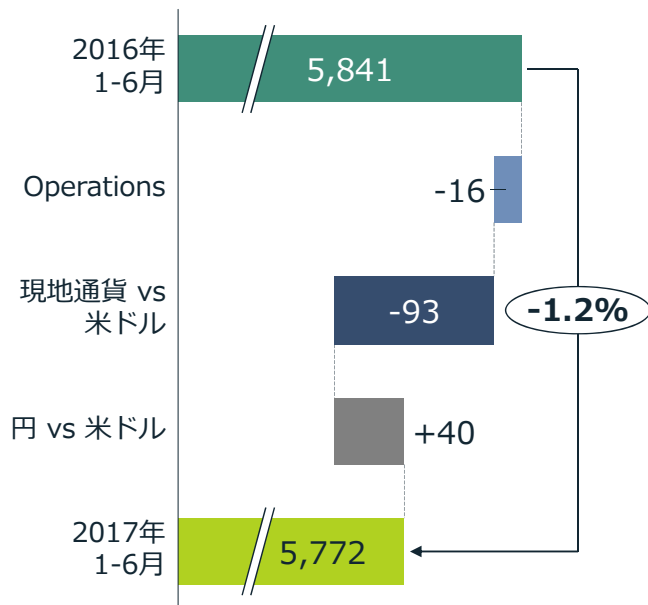
(百万US\$/為替一定)



*製造コスト、販促投資、販管費等を含む

現地通貨安により為替は不利に作用

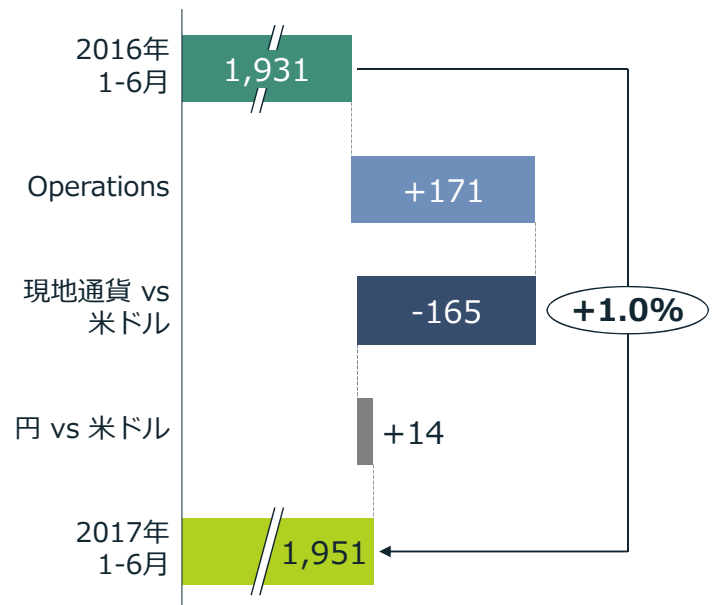
自社たばこ製品売上収益



© Copyright JT 2017

調整後営業利益

(億円)



シエアは堅調に推移するも、紙巻販売数量は想定に対し弱含む

(億本)

	2016年 1-6月	2017年 1-6月	対前年同期 増減率
紙巻総需要	862	768	-11.0%
JT紙巻販売数量	527	468	-11.2%

JTシエア 注カブランドシエア	2016年 1-6月	2017年 1-6月	増減%pt
JTシエア	61.1%	61.0%	-0.1%pt
MEVIUS	31.5%	31.1%	-0.4%pt
Winston	8.0%	8.1%	+0.1%pt
Seven Stars	7.5%	7.6%	+0.1%pt
Natural American Spirit	1.5%	1.8%	+0.3%pt

© Copyright JT 2017

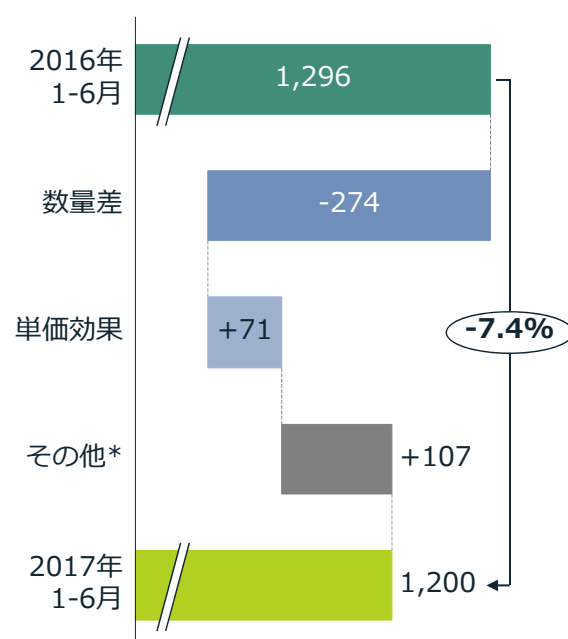
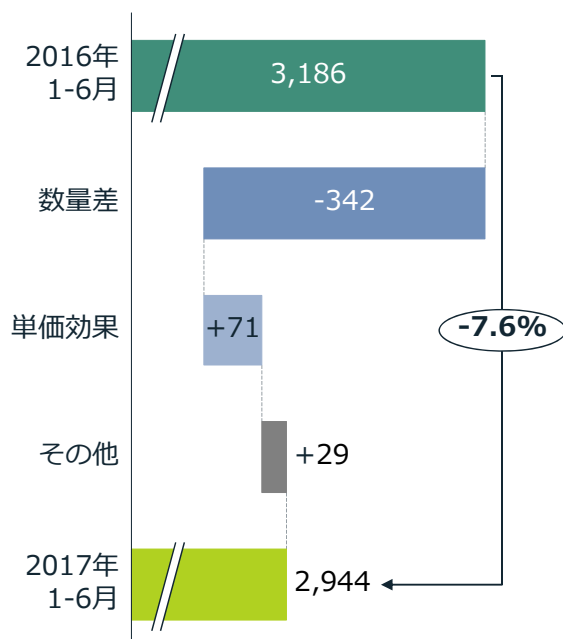
13

投資水準最適化によるコスト減少はあるも、販売数量の減少により減益

自社たばこ製品売上収益

調整後営業利益

(億円)



© Copyright JT 2017

*製造コスト、販促投資、販管費等を含む

14

医薬：ロイヤリティ収入の増加により増益
加工食品：トップライン減少により減益

(億円)

	<u>2016年</u> <u>1-6月</u>	<u>2017年</u> <u>1-6月</u>	<u>増減</u>	<u>増減率</u>
医薬事業				
売上収益	403	472	+69	+17.1%
調整後営業利益	28	90	+62	+224.5%
加工食品事業				
売上収益	799	775	-25	-3.1%
調整後営業利益	31	22	-10	-30.9%

(このスライドは空白です)

2017年度修正見込

全社業績見込

一層厳しい競争環境を見込むも、為替一定ベースでの増益を確保

(億円)

	当初見込	修正見込	対当初見込 増減	対前年度 増減率
為替一定ベース				
調整後営業利益	6,070	5,970	-100	+1.7%
財務報告ベース				
売上収益	21,100	21,250	+150	-0.9%
調整後営業利益	5,870	5,890	+20	+0.4%
営業利益	5,600	5,650	+50	-4.8%
当期利益	4,020	4,020	-	-4.7%

9%の利益成長目標に変更なし

(億本,百万US\$)

	当初見込	修正見込	対当初見込 増減	対前年度 増減率
総販売数量	3,950	3,910	-40	-1.9%
GFB販売数量	2,880	2,880	-	+1.5%
為替一定ベース				
自社たばこ製品売上収益	10,440	10,440	-	-0.5%
調整後営業利益	3,375	3,375	-	+9.1%
財務報告ベース				
自社たばこ製品売上収益	10,170	10,370	+200	-1.1%
調整後営業利益	3,150	3,230	+80	+4.4%
円ベース (億円)				
自社たばこ製品売上収益	11,180	11,520	+340	+1.2%
調整後営業利益	3,470	3,590	+120	+6.8%

© Copyright JT 2017

19

紙巻総需要前提の見直しにより下方修正するも、
Emerging Productsへの投資は強化

(億本, 億円)

	当初見込	修正見込	対当初見込 増減	対前年度 増減率
JT紙巻販売数量	960	930	-30	-12.4%
自社たばこ製品売上収益	6,200	6,020	-180	-7.3%
調整後営業利益	2,440	2,300	-140	-11.6%

© Copyright JT 2017

20

Ploom TECHの拡販は順調にスタート

東京拡販

6月29日より 「Ploom TECH」 専門店を展開

7月10日より 一部たばこ販売店にて発売

...

2017年末まで 東京全域に拡大する予定



オンライン販売

6月29日より 「Ploom TECH」

スターターキット 販売再開



全国拡販に向けた取り組みは着実に進捗

医薬・加工食品事業見込

医薬：100億円を超える増益を見込む

加工食品：当初見込の達成を目指す

(億円)

	当初見込	修正見込	対当初見込 増減	対前年度 増減
医薬事業				
売上収益	980	1,020	+40	+148
調整後営業利益	190	230	+40	+133
加工食品事業				
売上収益	1,650	1,650	-	+9
調整後営業利益	60	60	-	+10

終わりに

Closing Remarks

厳しい事業環境の中でも事業投資を着実に推進しつつ、利益成長を目指す

- 2017年上期は為替一定ベースでの増益を達成
- 一株当たり配当金は当初予想140円から変更なし
- 中長期に亘るMid to high single-digitの利益成長を目指す

